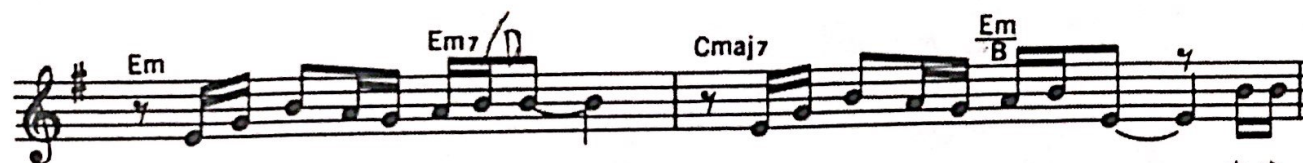


時の過ぎゆくままに

阿久悠 作詞
大野克夫 作曲

Andante



あな



たはーすっかりー つかれてーしまいーーいきることさえー



いやだとーないたーこわれたーピアノでーおもいでーのうたーーかた



てでーひいてはーためいきーついたーときのすぎゆくままにー



このみをーまかせーおとことーおんながーただよいーながらーおち



ていくのもーしあわせーだよとーふたりつめたいー

50-8

時の過ぎゆくままに

阿久悠 作詞
 大野克夫 作曲
 沢田研二 唄

あなたはすっかり疲れてしまい
 生きることさえいやだと泣いた
 こわれたピアノで 想い出の唄
 片手で弾いては 溜息ついた

時の過ぎゆくままにこの身をまかせ
 男と女が ただよいながら
 おちて行くのも 幸せだよと
 二人冷たい 身体合わせる

身体の傷なら 直せるけれど
 心の痛みは いやせはしない
 小指にくいこむ 指輪を見つめ
 あなたは昔を 想って泣いた
 ※時の過ぎゆくままにこの身をまかせ

男と女がただよいながら
 もしも二人が愛するならば
 窓の景色も変わってゆくだろう
 ※くり返し